



# 大曽根小だより



## 〔学校教育目標〕

- すすんで学びとる子
- なかよく助け合う子
- 体をきたえる子

＜大原中学校区域小中一貫教育テーマ＞  
学力・体力の向上と豊かな心を育成する小中一貫教育の推進

令和7年度 12月号  
在籍児童数 580名



## 2学期を振り返って

校長 大松 武晴

2学期も早いもので残り1か月となりました。保護者の皆様、地域の皆様方には、様々な場面で、ご理解、ご協力を頂き、心より感謝申し上げます。

2学期は全校で行う運動会をはじめ、ほとんどの学年が様々な行事、校外学習、外部から指導者を招いた授業に取り組みました。

主なものを挙げると、1年生は足立区生物園で生活科見学、2年生はリラート八幡で校外学習、3年生はヤオコーやイオンで社会科見学や八潮市資料館で昔の生活体験、4年生は川越市、埼玉スタジアムで社会科見学、6年生は鎌倉、箱根方面に修学旅行など、多くの学年が学校を飛び出しての学習を行いました。また、2年生は1年生を招いて遊びランドを実施し、大変盛り上がっていました。

なお、5年生は3学期に社会科見学、しえん学級は12月9日になかよし学習発表会を予定しています。

それぞれの取組で子供達は、教科の授業では学べない体験、本物に触れる、プロフェッショナルから話を聞く、実際に体験するなどの学習を通して、学校で学んだことをさらに深めていました。

校長として、ほとんどの行事、校外学習に引率責任者として参加しましたが、一番嬉しかったことは、子供達が、御家庭や学校生活で身に付けたルールやマナーをしっかりと意識して行動していたことです。友達と協力し合うこと。お世話になった方達への感謝の気持ちを言葉や態度に表していたこと。とても素晴らしいと思いました。子供達自身も2学期の活動を通して、ルールやマナーを守ることが普段の社会生活においてとても大切であるということを実感しているようでした。

どの学年の子供達もとても素晴らしい態度でしたが、特に6年生の修学旅行や、(夏休みのことになりますが)5年生の林間学校では、訪問先やホテルの方々から、態度が本当に素晴らしいと、お褒めの言葉をたくさん頂きました。高学年が良い態度を身に付けているということは(手前味噌になりますが)、家庭と地域、学校が一体となって着実に指導を積み重ねてきた賜物であると思います。

これからも子供達がルールやマナーを意識して将来の実社会において活躍できるよう、学校教育活動を進めて参ります。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

少し早いですが、良いお年をお迎えください。

12月24日(水)：第2学期終業式

1月8日(木)：第3学期始業式

1月16日(金)：6年生ジョイント教室(入学説明会)